

## 切ると中まで赤い新品種いちご

## 「信大BS8-9」規格外品をJAが有効活用

足寄町農業協同組合（足寄郡足寄町）

## 事業者プロフィール

所在地：足寄町  
 代表者：代表理事組合長 新津 賀庸  
 生産物：ラワンぶき、酪農、肉牛、いちご、小麦、豆類、てん菜等



## 1 6次産業化への経緯・概要

- 平成25年、足寄の冷涼な気候と温泉熱を利用した通年ハウス栽培で、信州大学教授が開発した新品種いちご「信大BS8-9」の生産を開始した。
- いちご栽培は規格外が発生しやすく、さらなる収益向上のために、生産量の増加とともに増える規格外品の有効活用を目指すこととなった。
- 平成28年4月、「信大BS8-9」規格外品を活用した苺ジャムの商品化を実現し、販売を開始した。

## 2 生じた課題と対応方法

- 苺ジャムの商品化  
 →北海道6次産業化サポートセンターのプランナーから、ジャムの製造方法や類似商品との差別化に関する的確なアドバイスを受けることで商品化が実現した。
- いちご増産体制の整備  
 →平成28年12月、JA出資の新法人にいちご栽培事業を移行して増産体制を構築した。

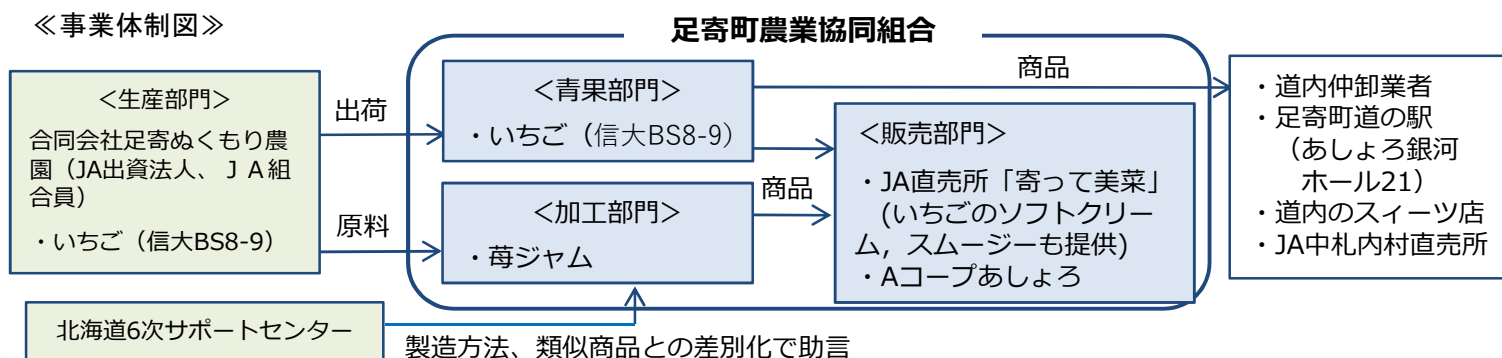
## 3 活用した支援施策

- 総合化事業計画認定（H25）
- 6次産業化ネットワーク活動交付金（推進事業）（H26）  
 （商品開発・販路開拓費用への補助）
- 総務省の地域経済循環創造事業交付金（H28）  
 （苺生産のパイプハウス施設への補助）

## 4 今後の展望

- ハウスの棟数を増やし、新規就農の受け皿、産地ブランド化を目指す。
- 首都圏の富裕層向け高級ジャムとして販路開拓を図る。

《事業体制図》





▲商品名「スウィーティー・アマン」



▲冷涼な気候で温泉熱を利用した通年栽培ハウスで高設栽培される「スウィーティー・アマン」は夏でも高糖度

新品種「信大BS8-9」は、信州大学教授が開発し、2011年に品種登録された「四季成り性品種」(夏から秋にかけての期間でも収穫可能)のいちごです。

当JAでは、青果として「スウィーティー・アマン」の名称で出荷、販売しています。



▲新商品「いちご大福」

## 主な販売先

- JA直売所  
「寄って美菜」

住所：〒089-3701  
足寄郡足寄町北1条1丁目3-1  
TEL：0156-28-0303

※当直売所では、苺青果、苺ジャムの他、「いちごソフトクリーム」、「いちごスムージー」も販売しています。  
ぜひ、濃厚ないちごの美味しさをご堪能下さい。



- Aコープあしよろ  
住所：〒089-3713  
足寄郡足寄町南3条1丁目10番地  
TEL：0156-25-4321

## お問合せ・アクセス

足寄町農業協同組合 生産振興部農産課  
住所：〒089-3726  
足寄郡足寄町共栄町115番地8  
TEL：0156-25-5178  
URL：<http://www.jaasyoro.jp/>

## PICK UP!



### 苺ジャム

原料の「スウィーティー・アマン(信大BS8-9)」は、夏期の高温下でも高い糖度を保ち、香りも強く、外観も美しく、切った時に中まで赤いのが特徴です。

果実をまるごとジャムにした新感覚のイチゴジャムです。